※令和４年度以降入学生用

学校番号	1206

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	言語文化	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校　精選言語文化(第一学習社)						
副教材等	常用漢字ダブルクリア 四訂版　（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・現代文だけでなく、古文・漢文の世界に親しみ、当時ならではのものの見方や考え方や習慣・文化を学びましょう。
・古文と現代文の違いを学びましょう（歴史的仮名遣い・文法・文語の活用形等）。
・授業はプリントを中心に展開します。適宜 Googleform 等も使用することがあるので、chromebook の準備を忘れないようにしてください。
・一つ一つの授業を大切にして提出物もきちんと出しましょう。
・定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
	近現代　小説 ［教材］ 『羅生門』	a：語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。 b［　読　］：作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 下人の行動や心理をもとに場面の展開を捉え、老婆の語る論理が下人の決断に与えた影響を読み取っている。 c：登場人物の行動や心理を粘り強く読み解き、内容や展開を捉えようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート・発表等	ワークシート ノート・プリント 発問評価 レポート・発表等
	古文　古文入門 ［教材］ 『児のそら寝』 古文を読むために1	a：歴史的仮名遣いや古今異義語について、文語のきまりを理解している。 b［　読　］：作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈している。 c：積極的に説話を読み味わい、互いに話のおもしろさを伝え合おうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート・発表等	ワークシート ノート・プリント 発問評価 レポート・発表等
	古文　古文入門 ［教材］ 『絵仏師良秀』	a：品詞の種類について、文語のきまりを理解している。 b［　読　］：説話から良秀の特異な言動を読み取り、内容や展開を的確に捉えている。 c：文の構成単位を理解し、学習の見通しをもって、文を文節や単語に分けようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート・発表等	ワークシート ノート・プリント 発問評価 レポート・発表等
	近現代　詩 ［教材］ 自分の感受性くらい	a：詩における表現について理解している。 b［　読　］：現代詩の鑑賞のしかたを理解し、作品にこめられた作者の批判精神を読み取っている。 c：作者の批判精神を自身に引き付けて受け止め、考えたことを積極的に話し合おうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート・発表等	ワークシート ノート・プリント 発問評価 レポート・発表等
	近現代　詩 ［教材］ I was born	a：詩における表現について理解している。 b［　読　］：散文詩に親しみ、「I was born」という言葉がどのようなイメージで捉えられているかを読み取っている。 「僕」「父」の心情など、作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈している。 c：繰り返し音読し、積極的に詩のリズムを理解しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート・発表等	ワークシート ノート・プリント 発問評価 レポート・発表等
	古文　歌物語 ［教材］ 『伊勢物語』 芥川	a：語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。 b［　読　］：「芥川」では絵画資料と、「東下り」では他の章段と、「筒井筒」では『大和物語』の同話と、それぞれ読み比べ、解釈を深めている。 c：歌物語に積極的に親しみ、学習課題に沿って和歌の果たす意味を捉えようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート・発表等	ワークシート ノート・プリント 発問評価 レポート・発表等
	古文　随筆	a：語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート・発表等	ワークシート

※令和４年度以降入学生用

［教材］ 枕草子　春はあけぼの はしたなきもの	b［　読　］:自由に記述された随筆を読んで、当時の人々の生活感覚や興味の対象を知り、ものの見方・考え方を理解している。 自由な文体の随筆という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉えている。 c:作品に表れたものの見方・考え方や美意識を積極的に理解し、学習課題に沿って自分の考えを伝え合おうとしている。			ノート・プリント 発問評価 レポート・発表等
近現代　小説 ［教材］ 『鏡』 文学のしるべ	a:常用漢字を文や文章の中で活用している。 b［　読　］:恐怖体験の一つとして語られる、幽霊でも超常現象でもない、人の内面に潜む恐怖とは何かを読み解いている。 c:人の内面に潜む恐怖の正体を進んで考察し、解釈したことを説明しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート・発表等	ワークシート ノート・プリント 発問評価 レポート・発表等
古文　軍記物語 ［教材］ 『平家物語』 祇園精舎　木曽の最期	a:主として敬語について文語のきまりを理解している。 b［　読　］:合戦を主題とした文学作品を読み、争いを背景として生まれた思想や人間のありようを知ろうとする。 c:作品に表れている無常観を粘り強く読み取り、自分の考えを広げたり深めたりしようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート・発表等	ワークシート ノート・プリント 発問評価 レポート・発表等
古文　和歌・俳諧 ［教材］ 古今和歌集	a:我が国の言語文化に特徴的な和歌の表現の技法とその効果について理解している。 b［　読　］:和歌という文章の種類を踏まえて、理知的に表現された情景や心情など、内容や展開を的確に捉えている。 c:和歌の修辞技法を進んで理解し、学習の見通しをもって和歌文芸の特徴を捉えようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート・発表等	ワークシート ノート・プリント 発問評価 レポート・発表等
近現代　小説 ［教材］ 『城の崎にて』	a:読書の意義と効用を理解している。 b［　読　］:三つの小動物の死と関連して心境が語られる構成を読み取り、作中に示された死生観について考えを深めている。 c:作品に表れている死生観を捉え、内容を解釈しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート・発表等	ワークシート ノート・プリント 発問評価 レポート・発表等
漢文学　漢文入門 ［教材］ 訓読に親しむ(一)～(三)	a:故事成語や格言に多く触れることにより、語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。 b［　読　］:我が国の言語文化についての理解を深めるために、古典としての漢文を読むことの意義を理解している。 c:日常的に使う故事成語や格言の量を積極的に増やし、漢文が我が国の言語文化と不可分の関係にあることを理解しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート・発表等	ワークシート ノート・プリント 発問評価 レポート・発表等
漢文学　故事成語 ［教材］ 狐借虎威	a:作品の歴史的・文化的背景を理解している。 b［　読　］文章の種類を踏まえて、たとえ話を読み解き、内容や展開を的確に捉えている。 :c:故事成語の由来となった話を積極的に読み、わかった内容を工夫してまとめようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート・発表等	ワークシート ノート・プリント 発問評価 レポート・発表等

※令和４年度以降入学生用

	漢文学　故事成語 ［教材］ 蛇足	a：故事成語の由来となった話を読み、古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて理解している。 b[　読　]：作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈している。 c：故事成語の由来となった話を積極的に読み、わかった内容を工夫してまとめようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート・発表等	ワークシート ノート・プリント 発問評価 レポート・発表等

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　）時間

・書くこと　…　（　10　）時間

・読むこと　…　（　45　）時間